

酒々井町長への手紙
(令和8年3月受付、回答)

通学路の防犯カメラ拡充について

先日、自転車に乗っていた娘が京成酒々井駅入り口交差点(通称 しまむら交差点)で高齢者の車に轢き逃げに会いました。

佐倉警察署の実況見分の方いわく、この通称 しまむら交差点には防犯カメラが一つしかなく、ファミマ(コンビニ)にお願いしてる状況。しかもこの防犯カメラも車の詳細な色もわからず、位置的に車のナンバーも見えず、な悲しいものでした。善意の第三者の車のドライブレコーダ提供があり、なんとか轢き逃げ犯は見つかりました。

町長の町の政策でも“防犯カメラの拡充”と銘打っていただきましたが、このような悲しい事故を引きずる時間が短くなるよう、少なくとも小中高校生の往来が多い通学路かつ主要道路にはぜひとも早急に防犯カメラの拡充を願います。(個人情報保護のため原文を編集させていただいています。)

■回答

この度は、お子様が交通事故に遭われましたこと、心よりお見舞い申し上げます。

また、平素から町行政にご理解とご協力をいただきありがとうございます。

防犯カメラの設置につきましては、犯罪の発生を抑制する効果や、事件発生時に映像が証拠となり、犯人特定や捜査の迅速化に寄与されます。このため、地域の安全性が向上し、非常に重要だと考えています。ご要望がありました、通学路及び主要道路における防犯カメラの設置につきましては、町内の防犯カメラの設置状況を踏まえた上で、警察署等と協議し、効果的な設置ができるよう検討してまいります。

今後とも町民の皆様が安全で安心して暮らせるまちづくりを推進してまいりますので、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

担当課《くらし安全協働課》